

『あるって くるぶニュース』は、芸術分野の様々な活動とまちづくり運動を自主的に企画、運営、支援する市民のグループで、非営利組織の、『アルテクラブ』(Arte club)の活動状況のご報告と今後の予定、他の地域で活動しているグループの情報をお知らせします。ホームページ <http://artclub.org/> では、カラーでご覧になれます。

・・・こんな活動をしています、ご参加ください・・・ どなたでも参加できますが、会員には特典があります！

アルテクラブ ギャラリー

— 活動のご報告 —

中村 桜 展<陶>

11月24、25、26日、12月1、2、3日

古いモノや建物が好きで、器にその質感を重ねてイメージしています。手ひねりでつくる優しい感じが好きです。ストーリーを感じられるような、懐の大きい器作りを目指しています。 ~中村桜~

中村桜さんの陶器は、信楽の土を使い、粉引き釉の上に弁柄を刷いたもので、ご自身もおっしゃる様に遺跡の土の中から掘り出したような感触です。懐かしい思いがします。



— これからのスケジュール —

◆2007年 アルテクラブ企画展

堀本 俊樹 展<ガラス>

★6月8・9・10・15・16・17日

★会場：三番町ギャラリー

★金土日のみ開廊。12：00～18：00

★オープニングパーティー

6月7日(木) 18：00～

<かれいどすこーぷ>前田祐希さん、松井秋彦さんの演奏です。

★アーティストより一言 ガラス—土—「水の記憶」

度々、あちらこちらで言いふらしておりますが、ガラスは人造物として科学的かつ経験的に製造され造形作法としてもテクニカルな素材であります。一般的には透明感やその冷たいすべすべした手触り、光沢感などから受け止められる事が多いかと思いますが、作り手の側からのイメージは高温で溶けたガラスにあるかと思えます。

私の場合、鋳型を利用して成形するわけですが、鋳型を外して磨くと見えてくるガラスに残った液体の痕跡が作品の動機になっていると思います。制作過程の進行と共にはっきりして来るそれがいつの間にか私の造形の中心となってきました。今回もそれはテーマの一つです。

ガラスは水分の多い土中に埋もれて幾千年を経ると構成物質が徐々に溶け出して砂に還っていきます。

水分を全ての根源と唱えた古代イオニアの自然主義者達に思いをはせ、私を取り巻くさまざまな事象と自身を繋げる手懸かりとして、人間の記憶の奥底から遺伝的感覚を呼び覚ます物としてテラコッタ(土)と一緒に構成した作品を「水の記憶」と言ってみました。いろいろな場でその有り様を眺めることが出来れば幸いです。

★プロフィール

三重県生まれ。1986年から様々な個展、グループ展を開催。現在は、東急セミナーBE 青葉台校 ガラス工芸講座講師

— 今年のアールテクラブ展 —

鈴木留利子展<絵画> 10月19～28日

中西美理展<ペット肖像画> 11月9～18日

## ♪ アルテク ルブ・コンサート

中村桜展 オープニングコンサート

4月5日

Takasitar さん(本名・栗原崇さん)のインドの弦楽器シタールとタブラ奏者の湯沢啓紀さんによる演奏は、その場に合わせた即興演奏でした。Takasitar さんは、インド古典音楽を学ぶ傍ら、デリー、コルカタ、ジャイプールで拾い集めた街の声をアクセントに、自ら、プログラミング、録音、ミックスダウンまでこなしたCD『Jantar Night』出すなど、意欲的に活躍しています。

<http://kuriharan.net/Takasitar.html>



~~~~~

## ♪ アルテク ルブ・コンサート

堀本俊樹展 オープニングコンサート

6月7日(木) 18:00~

<カレイドスコープ>

前田祐希(Vocal) 松井秋彦(Acoustic Guitar)

前田祐希さんは、自然に身を委ね、生まれ出た音をつなぎ合わせ歌う、ジャンルも、音域も、聴いた形態によってまったく異なる「万華鏡」のようなボーカリスト。

カレイドスコープは、ホールやライブハウスだけではなく、色々な空間で演奏し続けて来たこと、そしてジャンルにとらわれずまるで万華鏡(カレイドスコープ)を覗き見るようにいろいろなスタイルの音楽を演奏する。



前田祐希さんのHPより

<http://www.maedayuki.com/>

<http://www.graphic-art.com/cpi/>

## アルテク ルブ・クッキング

“本日のめにゅー”

<中村 桜 展> 07.04.05

- カレー風味のパスタ
- わかさぎのからあげ
- タケノコとアスパラのピリ辛マヨネーズあえ
- 卵と大豆のタルタルサラダ
- キャベツと牛肉の蒸しもの
- ピーマンとアンチョビの炒めもの
- じゃがいもとチキンのソテー

Food Coordinated & Cooked by CHIAKI

\*\*\*\*\*

<chiaki table studip ホームページ>

千秋さんが主催する“Chiaki Table Studio”のHPです。スタジオで開かれるイベントや教室のご案内などが載っています。美しい写真もご覧になれます。

[http://www5d.biglobe.ne.jp/%7Echiaki\\_t/index2.htm](http://www5d.biglobe.ne.jp/%7Echiaki_t/index2.htm)



★千秋さんがメニュー・コーディネートし、草野が設計した『ママキッズ・カフェ』が、さいたま市宮原にオープンしました。小さいお子様とお出かけ下さい。お問い合わせ：ホワイト歯科クリニック(食育カフェ) さいたま市北区宮原町 3-133 048-664-6642

<http://www.h4.dion.ne.jp/~white.dc/>

## アルテクラブ・ワークショップ 報告!

会津西街道・大内宿～南会津・前沢曲家集落

2007年5月26日(土)・27日(日) 11名参加

★大内宿はかつての会津西街道の宿場町です。明治初期に大川沿いの国道が開通するまで繁栄しました。現在も街道沿いに、約40軒の茅葺き民家が当時の面影を残して並び、国の重要伝統的建造物群保存地区に指定されています。そこには昔ながらの家屋を生かした宿や食事処、本陣を復元した大内宿町並み展示館などがあります。現在、右も左も同じようなお土産物が並び様子は、少しガッカリ。その中でも、独自性を出そうと努力している店があるのはうれしいが、地域の人たちが楽しめるお店がもっと増えると、観光客にとっても楽しむ幅が広がり、「まち」の魅力が増すのでは、、、しかし、観光客の多さには、驚きました。



観音堂からの眺め。  
街道一帯は馬の背状に高い。



観音堂へ向かって緩やかに上る街道。  
道の両側には水路が流れる。



裏道は、思わぬ発見に満ちて楽しい。  
大谷石の蔵、茅の置き場、隠れた店発見。

★湯の花温泉 民宿 本家亀家は中門造りの民家を改装した民宿で、昔は庄屋さんでした。夕方には、役場の阿久津さんが駆けつけ、館岩地区についてのレクチャーを受けました。ここのお婆ちゃんの裁ち蕎麦は、絶品です。外湯5カ所有り。



レクチャーを受ける。



農民歌舞伎が行われていた湯の花舞台。中門造りの民宿本家亀家の前。



★水引集落 明治時代2度の大火に見舞われた水引集落には、現在100年余りを経過した茅葺の曲家と言われる中門造りの民家が7軒残っています。観光施設はありませんが、農村の生活が息づく集落です。谷地に開かれた低い田畑からは集落の形がよく見て取れます。集落のはずれには大山神社があり、とても美味しい清水が湧いています。しかし、水引のこれからの課題は、高齢化率が50%を越えている現在、これからさらに高齢化が進んだ時の、茅葺集落の維持にあります。



畑から集落を望む。



水引で唯一の民宿・離騒館。千葉から移り住んでここを運営する五十嵐恵子さんのお話を伺った。



★館岩地区前沢の曲家は、雪国で馬と暮らす工夫から生れたものです。現在前沢集落では曲家資料館を含め14棟が茅葺屋根の建物です。資料館以外は、すべての建物が住宅として使用されていますので、建物内部を見学できるのは曲家資料館のみ。



前沢集落。明治40年に全戸が焼失、越後の大工集団により、再建された。



前沢ふるさと公園に再現された水車小屋

★伝統文化を今に伝える茅葺集落と豊かな自然は、地域の宝物です。街に住む私たちにとっても、守っていききたい風景です。

# アルテクラブ・ワークショップ 乙報告！ (2)

会津西街道・大内宿～南会津・前沢曲家集落

番外編



大内宿展望台にて、大内出身でこの地で民家再生に取り組む阿部頭梁の話に聞き入る。

道すがら、  
旧南会津郡役所に寄る。現在は資料館



2006年 アルテクラブ 収支報告書

平成19年3月25日

| 収入の部    |             |         |     | 支出の部      |    |         |    |
|---------|-------------|---------|-----|-----------|----|---------|----|
| 項目      | 内容          | 金額      | 備考  | 項目        | 内容 | 金額      | 備考 |
| 会費      | 振込み         | 129,000 | 43名 | 通信費       |    | 160,880 |    |
|         | 現金          | 42,000  | 14名 | 事務用品費     |    | 11,852  |    |
| 協賛金・カンパ | 振込み         | 39,000  | 6名  | オープニング経費  |    | 131,820 |    |
|         | 現金          | 29,310  |     | 荷造り運賃     |    | 2,540   |    |
|         | キヤノンより      | 42,742  |     | 交通費 (音楽家) |    | 100,000 |    |
|         | 作家より企画料     | 229,350 |     | 印刷費       |    | 107,310 |    |
|         | 7&7収蔵作品売り上げ | 20,000  |     | 7&7マネー補填費 |    | 17,000  |    |
|         |             |         |     |           |    |         |    |
| 収入合計    |             | 531,402 |     | 支出合計      |    | 531,402 |    |

| アルテマネー運用表 |         |         |        |         |        |        |        |        |                    |
|-----------|---------|---------|--------|---------|--------|--------|--------|--------|--------------------|
| 項目        | 発行額(a)  |         |        | 計       | 回収額(b) |        |        | 計      | 未回収額<br>A<br>(a-b) |
|           | 平成16年度  | 平成17年度  | 平成18年度 |         | 平成16年度 | 平成17年度 | 平成18年度 |        |                    |
| 会場監視      | 69,000  | 78,000  | 48,000 | 195,000 | 3,000  | 27,000 | 17,000 | 47,000 | 148,000            |
| まち歩きリーダー  | 20,000  | 25,000  | 10,000 | 55,000  | 0      | 5,000  | 0      | 5,000  | 50,000             |
| 車出し       | 3,000   | 9,000   | 0      | 12,000  | 0      | 0      | 0      | 0      | 12,000             |
| ギャラリー企画   | 3,000   | 2,000   | 0      | 5,000   | 0      | 5,000  | 0      | 5,000  | 0                  |
| その他       | 17,000  | 0       | 0      | 17,000  | 0      | 0      | 0      | 0      | 17,000             |
| 発行額 計     | 112,000 | 114,000 | 58,000 | 284,000 | 3,000  | 37,000 | 17,000 | 57,000 | 227,000            |

  

| アルテマネー収支表 |        |        |        |        |        |        |        |        |                    |            |
|-----------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------------------|------------|
| 項目        | 収入(c)  |        |        | 計      | 支出(d)  |        |        | 計      | 収支合計<br>B<br>(c-d) | 残 額<br>B-A |
|           | 平成16年度 | 平成17年度 | 平成18年度 |        | 平成16年度 | 平成17年度 | 平成18年度 |        |                    |            |
| 本会計より     | 3,000  | 37,000 | 17,000 | 57,000 |        |        |        |        |                    |            |
| カンパ       | 0      | 8,000  | 10,000 | 18,000 |        |        |        |        |                    |            |
| その他       | 0      | 0      | 0      | 0      | 3,000  | 37,000 | 17,000 | 57,000 | 18,000             | -209,000   |
| 収入額 計     | 3,000  | 45,000 | 27,000 | 75,000 |        |        |        |        |                    |            |

アルテクラブ事務局 草野 律子

監査の結果適切に処理されていることを認めます。

監 査 浅 川 英 雄

平成19年3月31日

—— 2007・まち歩き予定 ——

- ◆日光産業遺産を訪ねるまち歩き —— 7月 or 9月
- ◆蔵の町、喜多方まち歩き —— 9月 or 来年

\*ギャラリー 会場担当ボランティアを  
募集しています！

アートサポーターとして、参加してみませんか？

6月8日 12:00~15:00、15:00~18:00

9日 12:00~15:00、15:00~18:00

10日 12:00~15:00、15:00~18:00

15日 12:00~15:00、15:00~18:00

16日 12:00~15:00、15:00~18:00

17日 12:00~15:00、15:00~18:00

\*会場担当者は時間が拘束されます。参加された方にはポイントがつきます。今までの提供作品会員割引20%に加え展示作品もポイント獲得数に応じて最大30%o(例:ポイント獲得数10の方は10%offとなります。)お時間のとれる方は、事務局まで連絡をお願いします。

\*前回は、斉藤さん、佐復さん、綿貫さん、小倉さん、新井さん、塩野さんが、担当されました。

\*アルテクラブマネーを獲得し、使ってみよう！

ギャラリーサポート：3アルテ

ギャラリー企画提案：3アルテ

まち歩き時の車両提供：3アルテ

まち歩きリーダー：5アルテ(現地調査、資料作り)

発送作業手伝い：1アルテ

コンサートPAなどの補助：2アルテ

など、これからも皆さんのご提案をもとに、より良いものにして行きたいと思います。

<アルテ>通貨が使えるもの(1アルテ=1,000円相当)

アルテクラブ企画展及び所蔵作品の購入、

アルテクラブ主催コンサートチケット、

三番町ギャラリーの使用(作品展、ワークショップ)、

ちあきテーブルスタジオ:お茶(ケーキ付)1アルテ

他にもアルテ通貨の利用できるお店などの協力を募りたいと考えています。

★アートに満ちた元気なまちを共に楽しむことと、まち歩きを通して、都市や建築への考察を深めることを目指す<アルテクラブ>の仲間になりませんか。お待ちしております。

★郵便振替 0016-4-179161

アルテクラブ 年会費 ¥3000

宜しくをお願いします！

三番町ギャラリー

〒350-0045

川越市南通町14-3

Tel 049-226-7735

アルテクラブ事務局

川越市南通町14-3-102

草野建築設計事務所内

Tel 049-227-8176

e-mail [kusano@artecclub.org](mailto:kusano@artecclub.org)

URL <http://artecclub.org/>